

# 広報さらべつ 9月号

Public Relations Sarabetsu 2017 vol. 660

# Sarabetsu



特集 地域で支える「交通安全」



# 更別駐在所の星宏所長に聞きました



## 目標交通事故死ゼロ 2000日達成に向けて

**村内ではどのような交通事故が多く発生していますか？**  
意外かもしれませんが、十勝型事故のような出会い頭の事故よりも農村部での路外逸脱事故が多く発生していますね。特に、冬の凍結路面での発生が多く、原因はスピードの出すぎによるものが多いです。危ないと思ってブレーキを踏んだ頃にはもう制御できなくなつて路外に逸脱してしまうケースがほとんどですね。

**件数は少ないですが、十勝型事故も発生はしています。農村部は見通しが良いため、スピードの出すぎや一時不停止による発生がほとんどで、このような事故は死に直結する可能性がある事故のため、みなさんが日ごろから注意して運転することが大切です。**

**子どもや高齢者が関係する事故の発生件数は？**  
幸い、更別では子どもや高齢者が事故に遭うケースは非常に少ないです。特に、子どもたちの交通安全意識の高さは、ほかの地域よりも優秀と感じています。毎年、学校や幼稚園などで交通安全教室を実施し、交通安全の意識向上を図っていることが大きく影響していることだと思います。登下校時や普段遊んでいるときにヘルメットを着用していることはすごく良いことだと感じています。それが地域の中で浸透し「あたりまえ」になっていることから地域全体の交通安全意識の高さがうかがえますね。

**これからの時期に気を付けてほしいことは？**  
運転手の方は一時停止の徹底と早めのライト点灯に気を付けてほしいですね。特に、これからの時期は農作物の収穫繁忙期ということもあり、大型のトラックなどが多くなります。大型のトラックなどとの接触は重大な事故になる可能性がありますので、それらを未然に防止するためにも一時停止は徹底してください。また、早めのライトの点灯は自分の視野を広げるとはもちろんですが、対向車などに自分の存在を知らせることがで

**最後に住民のみなさんへ**  
一人ひとりが事故を起こさないということを意識してもらいたいことです。すべての事故に言えることですが、事故の原因は「油断」から来るものなので、一人ひとりが意識することで事故の件数は今よりも減少することでしょう。

**お酒を飲んだ後の運転は絶対にしないでください。飲酒運転は平常時の運転と感覚が微妙に違っていたり、酔いも相まって気が大きくなり事故を起こして発覚するケースが非常に多いです。繰り返しになりますが飲酒運転は絶対にしないでください。被害者の人生はもちろんです、自分の人生も狂わせてしまいません。**

**これからも、地域の安全・安心を目指して活動を行ってまいりますので、住民のみなさんも交通安全などを意識し、安全・安心な村づくりにご協力ください。**

# 地域で支える『交通安全』

## 目標交通事故死ゼロ日数 2000日

平成25年に村内で2件の交通事故死亡事故が発生し、3名の尊い命が失われました。あの日から1500日が経過しましたが、未だに交通事故の発生が後を絶ちません。村では平成28年度から平成32年度までを計画期間とする『更別村交通安全計画』を策定。この中で交通事故死ゼロ日数の目標を2000日と定めおり、この目標を達成させるため、さまざまな安全対策に取り組んでいます。また、地域の団体や企業などでも交通安全を願う取り組みが積極的に実施されています。

交通事故を無くすにはどうすればよいか。大切な家族や友人などに悲しい思いをさせないようにドライバー本人が安全運転に心掛け、周囲を常に気にしながら運転する必要があります。それは、一人ひとりが当事者であるという自覚を持ち、自ら安全・安心な交通社会を作ろうとする前向きな気持ちが必要となってきます。

個人から家族へ、家族から地域へ。そして更別村という一つの地域で交通安全についての意識を高めていきたいと思います。

平成25年に村内で2件の交通事故死亡事故が発生し、3名の尊い命が失われました。あの日から1500日が経過しましたが、未だに交通事故の発生が後を絶ちません。村では平成28年度から平成32年度までを計画期間とする『更別村交通安全計画』を策定。この中で交通事故死ゼロ日数の目標を2000日と定めおり、この目標を達成させるため、さまざまな安全対策に取り組んでいます。また、地域の団体や企業などでも交通安全を願う取り組みが積極的に実施されています。

8月31日現在  
更別村交通事故死ゼロ日数  
**1523日**

### 更別村内の交通事故発生状況

村内における交通事故の発生状況は過去5年では20件で、そのうち6件が重傷事故。また、平成25年には2件の死亡事故が発生しました。

区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
発生件数	4件	5件	3件	4件	4件
うち重傷事故	1件	2件	2件	1件	0件
死者数	0人	3人	0人	0人	0人
傷者数	5人	3人	5人	8人	4人



## 交通事故死ゼロの村を目指して

**村の取り組み**  
交通安全指導員を配置し、毎月15日の『道民交通安全の日』に街頭指導を実施。交通安全教室やイベント時には、歩行者の安全確保や子どもたちへの交通指導などを行っています。

毎年、帯広警察署へ交差点危険箇所などに規制標識の設置要望を行い、危険箇所の早期改善に努めています。また、すでに設置されている規制標識の調査も実施し、見にくいものや破損しているものについては交換などの改善要望を行っています。

**地域の取り組み**  
村生活安全推進協議会が各行政区の協力を得て、村内各所に交通安全旗を設置。注意喚起看板の取り付けやパトライト作戦、新入学児童の街頭指導などを実施しています。

各幼稚園や小学校では園児・児童を対象に青空交通安全教室を開催し、更別農業高校ではドライバーに対し安全運転の呼びかけを行っています。







次世代を担う子どもも交流

これからもずっと

更別村と東松島市の児童が交互にお互いのまちを訪ね交流する子ども交流事業として、平成3年から始まった『海と大地 子どもふれあい交流』は今年で27回目。昨年は更別村で受け入れを行ったため、今年7月28日から4日

間、村内の小学5・6年生、合わせて20名が友好姉妹都市の宮城県東松島市を訪れ、さまざまな交流を行いました。昨年、更別村で絆を深めた6年生の児童たちは1年ぶりの再会を喜び合い、5年生の児童たちも6年

生につられるようにすぐ友達を作ることができ、楽しみにしていた交流がスタート。子どもたちは寝食を共にし、文字通り「同じ釜の飯を食う」共同生活をしたことで、絆はより強いものとなりました。

# 功 労 者 表 彰 式

開村記念日にあたる9月1日、村の自治や安全・安心な村づくりなどにご尽力とご貢献をいただいた方々の功績をたたえる村功労者表彰式が社会福祉センターで行われました。

式典では、名誉村民の林清さんや松橋昌和村議会議長をはじめ多くの来賓が見守る中、西山村長が受章者へ表彰状と記念品を贈り「村の発展に寄与された功績に深く敬意を表します。みなさまのご努力のおかげで開村70周年という節目を無事迎えることができました」と挨拶。

受賞者を代表して木山さんが「今回の受章は身に余る栄誉と感じています。開村70年を迎えましたが、これからも80年、90年と発展していくことを願います」と受章のお礼を述べられました。


## 特別功労者

**木山 幸起さん** (更別東区)



村議会議長及び議員などとして多年にわたる功績

**赤津寛一郎さん** (本町)



村議会議員などとして多年にわたる功績

## 社会功労者

**河原 崇行さん** (花園町)



更別消防団員として多年にわたる功績

**及川 純さん** (香川区)



更別消防団員として多年にわたる功績

## 産業功労者

**織田 忠司さん** (更別区)



更別村農業委員長及び委員として多年にわたる功績

**山内 俊男さん** (若葉町)



更別村商工会役員として多年にわたる功績

## 教育文化功労者

**太田 智範さん** (本町)



更別村どんぐり子供交流委員として多年にわたる功績

**野島 隆さん** (更別区)



更別村どんぐり子供交流委員として多年にわたる功績

## 善行者

**渡邊 登さん** (更生区)



福祉の推進目的への多額な寄附

渡邊さんは、今回の多額の寄附に対して村からの表彰のほか、6月28日には国から紺綬褒章を受章されました。

## 表彰

**山角 忠夫さん** (更別東区)



十勝地区身体障害者福祉協会更別村分会役員として多年にわたる功績

**霜野 幸夫さん** (中央町)



十勝地区身体障害者福祉協会更別村分会役員として多年にわたる功績



## 村民のみなさんへ大切なお願い

# ジャガイモシストセンチュウの 拡散防止にご協力ください

今般、更別村内の一部の畑において、ジャガイモシストセンチュウの発生が確認され、村内の農業関係機関などで構成する「更別村農業協同組合ジャガイモシストセンチュウ対策本部」が更別村農協に設置されました。

### ■生産者に大きな影響を及ぼします

ジャガイモシストセンチュウが害虫として扱われるのは、馬鈴しょの収穫量の減少を招き、生産者に大きな打撃を与えるためです。

なお、ジャガイモシストセンチュウは馬鈴しょの根などに寄生し生育に影響を与えますが、ジャガイモシストセンチュウが発生した畑の馬鈴しょを食べても人体への影響はありません。

### ■無断で農家の畑に入らないでください

ジャガイモシストセンチュウは、一度発生すると根絶することが極めて難しいため、畑に侵入させないことが非常に大切です。また、侵入が確認された場合には拡散させないことが重要となります。

この害虫は、自力ではほとんど移動できませんが、農機具や自動車の車輪、靴などに付着した土とともに移動し、拡散していくおそれがあります。

ジャガイモシストセンチュウをほかの畑などに移動させないために、農家の畑には人も車も無断で入らないでください。

特に、山菜採りやキノコ採取などに出かける際には注意してください。また、農作物の持ち帰りは厳に謹んでください。

### ■家庭菜園などでの馬鈴しょの栽培に注意してください

家庭菜園などで馬鈴しょを植える際には、種子用として適正栽培された種イモを使用してください(正規に販売されている種イモには種馬鈴しょ検査合格証票が付いていますので店頭でご確認ください)。

また、一般に販売されている食用馬鈴しょを種イモとして使用しないでください。

更別村の農業を守るため、村民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

### ジャガイモシストセンチュウとは？

ジャガイモシストセンチュウは、土の中に存在する害虫で、直径0.6mmほどのシスト(卵の入った袋)の中に、200~500個の卵が入っています。

馬鈴しょを作付けすると、その根に寄生して養分を吸収するため、生育不良をもたらし、収穫量の減少を招きます。

問い合わせ 更別村農業協同組合ジャガイモシストセンチュウ対策本部(事務局 更別村農協営農部)  
☎52-2120  
更別村役場産業課  
☎52-2115

## いきいき脳の健康教室さらべつ校

# 「大人のまなびや」開校

8月22日(火)、いきいき脳の健康教室さらべつ校「大人のまなびや」が更別街なか交流館m a・n a・c aで開校しました。この教室は、週に1回開催され仲間とともに会話や学習(楽しく習う)という事で「学習」として「まなびや」を楽しみながら脳のトレーニングを行い、仲間づくりや社会参加へのきっかけづくりを支援します。

開校式には第一期生として半年間一緒に学習をとにもする仲間14名と、受講者の学習を支える11名の教室サポーターが出席しました。校長を務める西山村長が「いくつになっても若々しく元気で過ごせるよう自分のペースで楽しみながら学んでください」と挨拶。実際の学習では脳科学理論に基づき開発された教材を使い、簡単な計算ドリルや文章の音読、すうじ盤を使って学習に挑戦していました。

受講者のみなさんは「頭を使うので疲れるが楽しいので頑張っていていきたい」、「毎回宿題が出るので頑張りたい」と話していました。



## 脳だけでなく身体も元気！

# 『まる元運動教室』

7月から開催している『まる元運動教室』(地域まるごと元気アッププログラム)は、これまで開催していた「貯筋塾」とはつらつ運動教室」を統合したもので、体力に合わせて運動ができるよう3クラスに分けて実施しています。講師は健康運動指導士という、健康の維持・増進のために、安全で効果的な運動を指導するプロです。教室には空きがありますので、多くの方の参加をお待ちしています。見学もできますのでお気軽にご連絡ください。



実施日	クラス名	内容	時間	会場	利用料
毎週金曜日(祝日・年末年始は除く)	貯筋Aクラス (初級)	・椅子に座って行う運動 ・足腰を鍛えバランスを保つための運動	10時40分 11時40分	老人保健福祉センター集会所	1000円(月額)
	はつらつクラス (中級)	・筋力トレーニングやウォーキングなどを中心とした運動	13時30分 14時30分		
	貯筋Bクラス (初級)	・椅子に座って行う運動 ・足腰を鍛えバランスを保つための運動	15時00分 16時00分		

※貯筋A・Bクラスの運動内容は同じです。

●問い合わせ  
地域包括支援センター(役場保健福祉課内)  
☎53-3000



# シー オー ビー ディー COPD (閉塞性慢性肺疾患) について

みなさんは、COPDという言葉を知っていますか。COPDとは、閉塞性慢性肺疾患でChronic Obstructive Pulmonary Diseaseの頭文字をとった名称です。村の男性の過去10年の死亡原因のうち、COPDは上位にあり決して他人事ではありません。

## COPDの原因と症状

### COPDの原因

COPDは、別名たばこ病といわれており、最大の原因は喫煙です。有害物質の吸入により肺に慢性的に炎症が起き、空気の流れが制限されるため呼吸困難などの症状がみられる病気です。喫煙開始の年齢が若く、1日の喫煙本数が多いほどCOPDになりやすく、進行しやすいといわれています。その他、大気汚染や鉱山・アスベストなどが原因となります。



### COPDの症状



はじめは無症状ですが、進行すると風邪でもないのに咳や痰が続く、身体を動かしたときに息切れがする、風邪が治りにくいなどの症状が出てきます。ただし、このような症状は重症になるまで、出現しないことが多いのが現状です。

また、合併症として骨粗鬆症、糖尿病、筋力低下、心不全、うつ状態など全身に影響が出ます。肺がんのリスクも高まるため、早期発見・早期治療により進行を食い止めることが重要です。

9月は健康推進普及月間で、統一標語は“1に運動2に食事、しっかり禁煙 最後にクスリ～健康寿命の延伸～”です。

COPD予防の第一歩は禁煙ですので、健康を維持し現在の自分らしい生活が継続していけるよう禁煙を始めてみませんか。禁煙したいけれど、なかなか難しい…という方は、更別診療所の禁煙外来や保健師もお手伝いができますのでお気軽にご相談ください。



禁煙をして健康な身体づくりに  
取り組んでみませんか？

●問い合わせ 役場保健福祉課保健推進係 ☎53-3000

## 8月20日 埼玉西武ライオンズ戦 札幌ドーム観戦ツアーを実施

8月20日(日)、北海道日本ハムファイターズを応援する観戦ツアーが実施され、44名の方が参加しました。このツアーは試合観戦のほか、球場や練習などを見学でき、試合前には村の応援大使を務める大野選手、レアド選手とともに記念撮影を行いました。ツアー参加者からは「頑張ってください！応援しています！」の声がお二人にかけられていました。

試合はハラハラドキドキの試合展開となりましたが、レアド選手のホームランも飛び出し、9対3でファイターズが勝利！参加者のみなさんは最後まで興奮した様子で試合を楽しみました。



## 北海道日本ハムファイターズ 更別村応援大使 NEWS



「前職で帯広市に勤務しているときに、北海道の冬を体験し自分の肌に合っていると感じ、十勝の更別村で地域おこし協力隊として活動することを決めました」と話してくれたのは8月から地域おこし協力隊員に着任した松永大さん(写真中央)。

8月1日に行われた着任式で西山村長から「村おこしに重要とされるのは、やはり外からの視点。同じ大阪府出身の隊員もいるので頑張ってください」と激励の言葉が送られました。

着任から1か月経ち、村にもなじんできた様子の松永さんは「将来は起業してみたいと考えているようになった。活動を通じて出会った人たちとのつながりを大切にしていければとこれからの意気込みを語ってくれました。



地域おこし協力隊に新隊員  
大阪府出身の松永大さん  
まっながだい





**8/23**  
**スポーツで  
楽しく交流**

末広学級が中札内のポロシリ大学とスポーツ交流を行い、両村合わせて118名が参加しました。

スポーツ交流は今年で3年目。参加者はプラムカントリーでのパークゴルフと、農業者トレーニングセンターでのフロアカーリングに分かれて交流。農業者トレーニングセンターでは、ポロシリ大学を代表して川村昭一さんが、隣村なのにあまり交流がないので、今日の時間を楽しく過ごして交流を深めましよう」と挨拶を行いました。3年目ということもあり、要領がわかってきた様子で交流を深めながら、純粋に勝負を楽しんでいました。

学級生は「思ったとおり動かなくて難しいがそれがまたおもしろい」と笑顔で話してくれました。



**8/24**  
**地域見守り協定を締結**

村商工会と「地域見守り活動に関する協定」を取り交わす締結式が行われました。

協定は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように互いに連携し、高齢者の孤立防止と支援の必要な方の把握を目的としており、訪問先などで異変に気付いた際は、関係機関と連携し早期対応を図るものです。

協定を締結した西山村長は「高齢者の一人暮らしなど不安も多い。協定をもとに見守りを強化できれば」と挨拶。村商工会の高木会長は「普段から企業も含めて一丸となり、高齢者のみならず子どもや地域の安全を守っていききたい」と話しました。

**8/26** 無事完成を祈念して

障害者就労支援施設の地鎮祭が行われ、工事の安全と建物の無事完成を願いました。

地鎮祭には関係者など約20名が出席。施設の運営を行う株式会社エースフロンティアの白川憲代表によるくわ入れや、西山村長をはじめ出席者による玉ぐし礼拝などの神事が執り行われました。

地鎮祭を終え白川代表は「南十勝の拠点として事業を展開したい」と挨拶。村内で初めての就労支援施設開設に西山村長は「関係者が心待ちにしていた施設の開設なので大変嬉しく思う。新たな障害者福祉の第一歩としてこれからの活躍に期待します」と述べていました。



**8/29**  
**東松島市から  
関係者らが来村**

友好姉妹都市の東松島市から渥美市長が表敬訪問に訪れました。また、この表敬訪問とともに東松島市議会議員の研修訪問も行われ、市長をはじめ市議会議員や職員あわせて9名が来村しました。

研修訪問として29日から来村した市議会議員のみなさんは、JAさらべつの倉庫や議場などを視察。30日には村の特産品であるうどん作りを視察し、バック詰めなどの体験も行いました。

30日の午後に来村した渥美市長は懇談の場において「現在の交流は互いに意味があるもの。今後も継続して行っていきたい」と話していました。懇談後には十勝スピードウェイの視察に訪れ、試乗体験も行いました。



**8/2**  
**暑い夏は  
流しそうめん**

シルバーハウジング団らん室前の広場で、入居者が企画する毎年恒例の流しそうめんが行われ、参加したみなさんは夏の風物詩を満喫しました。

この事業は、関係機関や町内会の方などを招く地域開放事業として行われ、小学生から大人まで多くの人が参加。そうめんだけではなくラーメンなども流され、さまざまな味が楽しめる流しそうめんとなりました。また、この日は更別農業高校の生徒たちがお手伝いとして参加しており、一層活気ある事業となりました。

参加したみなさんは、箸を片手に近くの方とお話しをしながら、流れてくるそうめんを味わいました。



元気の里さらべつとコムニの里さらべつの両福祉施設でそれぞれお祭りが開催され、利用者の方はもちろん、家族や地域の方が訪れ大いに盛り上がりました。

8月7日(月)、元気の里さらべつでは、さまざまな出店をはじめ、大正琴やオカリナの演奏、よさこいソーラン舞など地域を挙げてのお祭りとなりました。

8月20日(日)、コムニの里さらべつでは、毎年恒例となっているYOSAKOI紅の演舞やかしわ太鼓保存会の太鼓演奏もあり、職員の方も一緒に踊りなどを披露しました。入居者と家族、来場者からはたくさん笑顔が溢れ、楽しいひと時を過ごしました。

**8/7**  
**20** 福祉施設の夏祭りで笑顔がいっぱい!



**8/10**  
**夏休みの  
工作を作成**

夏休みの自由研究や工作に役立ててもらおうと夏休み夢ん子工作教室を農村環境改善センターで開催し、8名の小学生が参加しました。

今年の工作教室では、さまざまな色の毛糸をA4サイズの紙に貼りつけ、絵のように仕上げる工作を行いました。用意された色とりどりの毛糸から自分の好きな色を選び、接着剤を使って自分らしく表現。細かく丁寧な作業に苦戦しながらも、虹や星、お弁当箱など個性あふれる作品を仕上げていました。

子どもたちは講師の先生と雑談を交えながら作業を進め、他の作品に対し「きれい」「それらしく見える」などと感想を言い合っていました。





## お知らせ

### 特定医療費(指定難病)受給者証 などの更新申請について

医療受給者証をお持ちで、有効期限が平成29年12月31日までとなっている方は更新手続きが必要で

#### ●更新が必要な受給者証の種類

- ◆特定医療費(指定難病)受給者証(クリーム色・白色)
- ◆特定疾患医療受給者証(オレンジ色・藤色)

#### ●更新受付期間

10月1日(日)～12月31日(日)まで  
※郵送の場合、消印有効

#### ●申請・問い合わせ

帯広保健所健康推進課保健係  
☎27-8637

### 無料調停相談会を 開催します

あなたのトラブルや悩みを話し合いにより解決する調停手続き・利用方法について無料でご相談に応じます。相談内容などの秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

#### ●日時

10月1日(日) 10時00分～16時00分

#### ●場所

帯広市西4条南13丁目  
とかちプラザ 1階大集会室

#### ●相談内容

- ◆民事関係  
民事一般調停、交通事故に関する調定、労働調定など
- ◆家事関係  
夫婦関係(離婚など)調定、養育費請求調定、財産分与請求調定など

#### ●その他

事前予約などは必要ありませんので当日直接会場にお越しください。

#### ●問い合わせ

帯広調停協会  
(釧路地方・家庭裁判所帯広支部内)  
☎23-5141

### 第27回「公証週間」 電話相談のご案内

10月1日から7日までは公証週間です。公証制度を広く国民の間に普及させるため、日本公証人連合会本部において、同期間中電話相談を実施します。

#### ●日時

10月1日(日)～10月7日(土)

◆9時30分～12時00分

◆13時00分～16時30分

#### ●相談先

電話相談窓口 ☎03(3502)8239

#### ●内容

遺言、任意後見契約など公証事務全般に関すること

#### ●問い合わせ

釧路地方法務局総務課庶務係  
☎0154(31)5010

### 「働き方改革で見直そう みんなが輝く健康職場」

平成29年度全国労働衛生週間が9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間として実施されます。

この機会にそれぞれの職場において労働衛生意識の高揚を図るとともに、作業環境や作業方法の点検改善、健康診断結果による保健指導などを実施しましょう。

#### ●問い合わせ

帯広労働基準監督署安全衛生課  
☎22-8100

### 10月は不正軽油防止強化月間

不正軽油とは、軽油に重油や灯油を混ぜたり灯油や重油から軽油を製造したものなどをいい、これらを販売・使用することは脱税行為であり悪質な犯罪です。

また、排気ガス中の窒素化合物を増加させ大気汚染の原因となり、私たちの健康に大きな影響を与えます。

道では、不正軽油の撲滅に向けて関係機関と連携し、軽油の抜取調査などをさらに強化します。

不正軽油の話を見たり聞いたりした場合には、下記までご連絡ください。

#### ●問い合わせ

不正軽油ストップ110番  
☎0800(8002)110  
十勝総合振興局課税課事業税間税係  
☎27-8510

### 自賠責保険・自賠責共済の ご案内

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得るきわめて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらします。

自賠責保険・共済は、すべての車・バイク1台ごとに加入が義務付けられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保証する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いの仕組みなどを十分に理解・認識することが重要です。この機会に自身の加入状況の確認などを行ってみましょう。

#### ●問い合わせ

国土交通省北海道運輸局帯広運輸支局  
☎26-9121

### 帯広リハビリテーション 講習会を開催します

参加料無料のリハビリテーション講習会を開催します。

#### ●日時

10月28日(土) 13時00分～17時00分

#### ●場所

帯広市東8条南13丁目  
帯広市保健福祉センター 多目的ホール

#### ●内容

◆講演  
「高次脳機能障害の  
リハビリテーションの実際」

～リハビリテーションでいま「できること」をのびしていく～  
講師：はしもとクリニック経営  
院長 橋本圭司氏

#### ◆グループ討論

集団リハビリテーション「羅心版」  
内容：当事者と家族・支援者がともに「考える」をトレーニングします。

#### ●参加対象

障がいをお持ちの当事者と家族、医療・福祉・行政の関係者

#### ●問い合わせ

脳外傷友の会コロポックル道東  
☎24-6974

### 暮らしのよろず無料相談会を 開催します

各部門の専門家が多種多様の相談に応じる無料相談会を開催します。

遺産相続に関すること、相続税の仕組み、土地境界に関するトラブルなど、幅広い内容に対応し、複数分野にまたがる相談も各専門家が協力してアドバイスします。予約はできませんので、当日直接会場へお越しください。

#### ●日時

11月19日(日) 10時00分～16時00分  
※受付締切は15時30分

#### ●場所

帯広市西4条南13丁目  
とかちプラザ 1階大集会室

#### ●問い合わせ

帯広商工会議所経営相談課  
☎25-7121

## 国民年金

### 保険料の手軽な収め方を 紹介します

国民年金保険料をまとめて前払い(前納)すると保険料が割引される制度があります。また、納付方法を口座振替にすることでさらに割引額が大きくなり、大変お得です。さらに、平成29年4月から従来の口座振替に加え、現

金納付・クレジットカード納付でも2年前納を行うことが可能となりました。

支払いに時間とれない方や納め忘れが心配な方のほか、お得に保険料を納めたいという方は、ぜひご利用ください。

#### ●国民年金保険料納付額比較 (平成29年4月時点)

納付方法	1回あたりの納付額	割引額	納付の対象期間
2年前納(口座)	378,320円	15,640円	4月～翌々年3月分
2年前納(現金・カード)	379,560円	14,400円	
1年前納(口座)	193,730円	4,150円	4月～翌年3月分
1年前納(現金・カード)	194,370円	3,510円	
6か月前納(口座)	97,820円	1,120円	4月～9月分、10月～翌年3月分
6か月前納(現金・カード)	98,140円	800円	
早割(口座)	16,440円	50円	当月分
毎月納付(口座)	16,490円	なし	前月分
毎月納付(現金・カード)			

※口座振替のお申し込みは預貯金口座

をお持ちの金融機関またはお近くの年金事務所(郵送可)で受け付けしています。お申し込みには基礎年金番号などの必要事項の記入と金融機関の届出印が必要です。

※現金納付及びクレジットカード納付のお申し込みは、お近くの年金事務所でお受け付けしています。お申し込みには基礎年金番号などの必要事項の記入と印鑑(認印)が必要です。

#### ●問い合わせ

帯広年金事務所 ☎25-8113  
役場住民生活課戸籍窓口係 ☎52-2112

## 税

### 固定資産税第2期、国民健康保険税 第3期納期限は10月2日(月)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

#### ●問い合わせ

役場住民生活課資産税係・住民税係  
☎52-2112

### J-アラートによる瞬時警報について

各戸に貸与設置している防災無線では、村からの放送以外に大規模な自然災害や武力攻撃などの情報が「国から直接、瞬時に伝達」されます。

特に、弾道ミサイル攻撃は一刻を争う事態であることから「国民保護サイレン」を吹鳴し、警報が速やかに伝達されます。

住民のみなさんは放送内容をよく聞き、冷静に対処してください。

#### 全国瞬時警報システム (通称：ジェイアラート)

国からの緊急情報を市町村や住民に瞬時に伝達し、早期避難や予防措置などを促し被害の軽減を図るための放送



詳しい情報は内閣官房ホームページをご覧ください。  
<http://www.kokuminhogo.go.jp>

(行政に対する意見や要望などは、「ハガキ・Eメール」などでお寄せください。)(ハガキは3か月ごとに広報紙へ折込して頂きます。)(利用しなさい)



全道技術競技大会に参加して

〈農業鑑定競技〉  
生活科学科3年 石塚 大智  
8月9日(水)に旭川農業高校で行われた全道技術競技大会に出場しました。初めての出場だったため、緊張して思うようにできませんでした。東北道連盟の最優秀賞を受賞することはできましたが、全道のレベルは高く全国大会への出場を果たせず、これも悔しかったです。  
農業鑑定競技には全部で9名の生徒が参加しましたが、4名が入賞し、農業区分に参加した2年生の川上優太くんが全国大会に出場することになりました。全国大会でも好成績が残せるように頑張ってください。

〈家畜審査競技〉  
生活科学科1年 梅田 了牙  
初めて大会に出場して、レベルの高さを痛感しました。私が作業をしているときに、ほかの参加者が作成した資料を印刷するためにプリンタを動かさせる音がしました。音を聞いた途端に焦ってしまい、タイプミスや座標のずれが多くなり、時間内にすべてを完成させることができず、最後までやりきれなかった悔しさごみ上げてきました。この気持ちを忘れず、来年また大会に出場して成果を残せるようにこれからも努力を重ねていきたいと思えます。



〈家畜審査競技〉  
生活科学科1年 梅田 了牙  
初めて大会に出場して、レベルの高さを痛感しました。私が作業をしているときに、ほかの参加者が作成した資料を印刷するためにプリンタを動かさせる音がしました。音を聞いた途端に焦ってしまい、タイプミスや座標のずれが多くなり、時間内にすべてを完成させることができず、最後までやりきれなかった悔しさごみ上げてきました。この気持ちを忘れず、来年また大会に出場して成果を残せるようにこれからも努力を重ねていきたいと思えます。

北海道マラソン2017に村の代表として 武川泰幸さん(新栄町)が出演

8月27日(日)、札幌市にて「北海道マラソン2017」が開催されました。昨年の第30回記念大会に続き、今年も道内全各市町村から各1名ずつのランナーが参加する企画が実施され、更別村の代表ランナーとして新栄町の武川泰幸さんがフルマラソンに出場しました。

およそ17,000人のランナーが参加する中、『更別村』の文字を胸に、4時間06分03秒(4,527位)の記録で見事完走を果たし、村のPRにも大いに貢献していただきました。



絵本作家「とよたかずひこ」講演会 ~ももんちゃんとおそぼういんさらべつ~

元気な赤ちゃん『ももんちゃん』シリーズでおなじみ、絵本作家の「とよたかずひこ」さんが更別にやってきます。

講演会などにひっぱりだこで日本中を駆け回っている「とよたかずひこ」さんのお話をみなさんも聞いてみませんか。入場は無料で、子どもたちだけではなく大人の方も楽しめる内容となっています。みなさんのご来場をお待ちしています。

日時：10月21日(土) 10時30分~12時00分  
会場：農村環境改善センター視聴覚室

●問い合わせ  
教育委員会事務局社会教育係 ☎52-3171

バドミントン全道大会へ 上更別小学校2名が出演報告

8月17日(木)に上更別小学校6年の有金将弥さんと加藤拓磨さんが教育委員会を訪れ、全道大会の出演報告を行いました。

全道大会へ向け、有金さんは「昨年も出場したけれど勝つことができなかったので今年は1勝を目指します」、加藤さんは「前の試合よりも1点でも多くポイントをとれるように頑張ります」とそれぞれ意気込みを語りました。荻原教育長は「十勝の代表という自覚を持って最後まで諦めない試合をしてください」と激励の言葉を贈りました。



卓球全道大会へ 更別中央中学校3名が出演報告

8月31日(木)に更別中央中学校1年の中村和奏さんと本間結さん、吉田理央さんが教育委員会を訪れ、全道大会の出演報告を行いました。

全道大会へ向け、中村さんは「自分らしい試合運びをして1点でも多く得点し、試合だけでなく多くの人との交流も楽しみたい」、本間さんは「2勝を目標にして試合に臨む。この大会で自分の課題を見つけ、それを今後の練習に生かしたい」、吉田さんは「良い結果を出せるように一生懸命頑張ります」とそれぞれ意気込みを語りました。



村長室 だより NO.24



いきいき脳の健康教室さらべつ校 「大人のまなびや」が開校!

8月22日(火)、更別街なか交流館manaa.において、村では初めての試みとなる「平成29年度 いきいき脳の健康教室さらべつ校」大人のまなびや」が開校しました。

※パンフレット「地域包括ケアシステム構築」に「脳の健康教室」を活かす」より以下引用  
「いきいき脳教室」の「大人のまなびや」は、高齢者の自信・意欲・誇りを引き出す教室です。脳の健康教室は、教材として読み書き・計算を扱うものですが、いわゆる勉強の場ではありません。高齢者に何かを教える場でもありません。教材は、あくまでツール。教室サポーターは、高齢者を人生の先輩として敬い、高齢者から学ぶ姿勢で臨みます。  
同時に、高齢者は自分にもまだまだできることがたくさんあります。次世代、同世代に対して「自身に自信・意欲・誇り」といった気持ちが引き出され、活動的な生活につながります。自発的な参加意欲を高め、元気に教室に通ってこられます。

~子どもからお年寄りまで 笑顔と笑い声があふれ、 一人ひとりが輝く村~

「認知症予防・仲間づくり・社会参加が目的」  
脳の健康教室の目的の第一は「読み書き」「計算」「コミュニケーション」に基づいた認知症予防であり、第二にサポーターと受講者同士の楽しい会話による仲間づくり、第三に新たな仲間同士による社会参加なのです。  
教室をきっかけとした認知症予防習慣との出会い、そして新たな仲間との出会い、新しい生活との出会いが生まれます。  
教室サポーターは、地域に住む方々で構成されます。若い方から元気なシニアがサポーターになることもあります。まさに参加者もサポーターも全て同じ地域に住む住民同士なので、地域や生活のこと、顔見知りといった話題も盛り上がり、情報や知識、知恵を交換し合う関係が深まります。参加者は、もちろん、お互いが元気に通う場となるのです。

「地域資源の発掘」地域へへへへ  
きっかけさえあれば、人の役に立ちたいと考えている方々も多いもの。既に地域で何かしらの活動に取り組んでいる方々。また、広報紙などで地域のシニアの元気を応援するサポーターを募ることで、意外に多くの反応があります。  
脳の健康教室に参加するサポーターは、自分が地域社会に役立つ、自身も多くのことを先輩から学ぶことで元気になります。また、自身の予防にも役立ち、永く現役で活躍される存在になります。シニアの元気を応援し、自らも学び成長する経験は、地域にとっても貴重な資源です。そういう方々が増えることは、地域の互助共助を促進していくことにつながります。  
現在、精力的に進めている村の地域包括ケアシステム、高齢者福祉の推進・充実の起爆剤になることを心より願っています。みなさんこそぜひ参加してください。

農村環境改善センター 今月の図書室 おすすめ本

中原淳一のみまわり 別冊太陽/編  
食べ物、料理別に文学作品を中心に約3000用例を収録。表現が豊かになるおいしい一冊。

おいしさの表現辞典 川端 晶子ほか/編  
リタイア後では間に合わない。これだけは知っておきたい、備えたい!老後のお金と暮らしの不安とモヤモヤを解消。

定年後に泣かないために、今から家計と暮らしを見直すコツってありますか? 畠中 雅子/編



## 戸籍の窓口

希望者のみ掲載

### 誕生おめでとう

山田 怜亜ちゃん  
晃・由 貴(曙 町)

### お悔やみ申し上げます

山角 定子さん 85歳  
(更別 東区)  
森田 正 壽さん 84歳  
(北更別 区)  
瀧上 忠 生さん 80歳  
(北更別 区)  
澤口 榮 一さん 66歳  
(若 葉 町)

## 人のうごき

### ■人口

3,246人(-9人)【内外国人4人】  
男1,607人(-2人)  
女1,639人(-7人)  
【内外国人2人】  
【内外国人2人】

### ■世帯数

1,330世帯(-1)  
【内外国人1世帯】

※8月1日現在。( )内は前月比。

## 地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録  
1523日(8月31日現在)

### ■交通安全のお知らせ

『秋の全国交通安全運動のお知らせ』  
9月21日(木)から30日(土)まで、  
秋の全国交通安全運動が実施されます。

農作物の輸送繁忙期に加え、日没時間が早くなり、交通事故が起きやすくなります。運転者のみなさんは早めのライト点灯を、歩行者は反射材用品などの着用を心がけましょう。



山内 香蓮ちゃん  
やまうち かれん  
平成28年9月19日生  
曙町

我が家の泣き虫カレンです。最近は何となくニコニコする時間が増えてきておとぼけなキャラクターで毎日家族を楽しませてくれます。これからも天真爛漫に育ってね♡

優也・あい



吉田 遥紀くん  
よしだ はるき  
平成28年9月6日生  
北更別区

食べるの大好き!! イタズラ大好き!! いつも元気一杯の「遥紀」です。これからもニコニコ笑顔で周りを癒しながら、すくすく成長して行ってね!!

明史・恵



梶 智稀くん  
はぎ ともき  
平成28年9月30日生  
曙町

我が家の次男、智稀です。いつもニコニコお兄ちゃん大好きな智稀。おしりフリフリして追っかけていくのがカワイイよ。これからも兄弟仲良くね。

裕太・実希子



齊藤 圭人くん  
さいとう けいと  
平成28年9月20日生  
勢雄区

我が家の長男の主人です。いつもお姉ちゃんたちの遊んでいるところに入って行くのが日課(〇) これからもたくさん食べて、よく遊んで元気にすくすく育ってね。

剛志・敏子

広報さらべつ 9月号  
Public Relations Sarabetsu 2017 vol. 660

平成29年9月11日発行 (vol. 660)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) [jyumin@sarabetsu.jp](mailto:jyumin@sarabetsu.jp)



9月1日、五穀豊穣や家内安全を祈願する更別神社秋季祭典が行われました。祭典ではさらべつ三五四(みっし)会員が中心となり神輿を渡御。「ワッショイ」の掛け声とともに更別の市街を練り歩きました。大人に負けじと子どもたちも神輿を渡御し、大きな声を出して歩いていました。

表紙の風景